

地方創生・地域密着型金融への取組み状況について
(平成30年度)

徳島銀行

目次

この度、「とくぎん地方創生考動プラン」に基づく、平成30年度の地方創生・地域密着型金融への取組状況について、取りまとめましたのでお知らせいたします。

当行は、平成31年4月よりスタートした、「第21次経営計画」(徳島大正銀行第1次経営計画)においても、「地方創生戦略」を基本戦略として掲げ、地域とともに、お客さまとともに成長していくための施策を推進し、地域経済の活性化に積極的に取り組んでおります。

○「とくぎん地方創生考動プラン」の取組み項目	2ページ
○平成30年度の主な成果	
金融仲介機能の発揮に向けた取組み	3～ 6ページ
1. お客さまのライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮	7～13ページ
2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み	15～17ページ
3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み	18～20ページ
4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み	21～23ページ

(3)「とくぎん地方創生考動プラン」の取組み項目

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(1) 創業支援への取組み

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

(3) 事業承継支援・事業再生支援への取組み

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(1) 成長分野への積極的取組み

(2) 農林水産業の成長産業化への取組み

(3) 製造業、サービス業等の活性化への取組み

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

(1) 総合戦略推進への積極的な取組み

(2) 地域経済活性化への取組み

(3) 地域貢献活動の継続的取組み

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み

(1) 暮らしやすい地域づくりへの取組み

(2) 多様な人材が活躍する地域づくりへの取組み

(3) 防災力強化・環境保全への取組み

平成30年度の主な成果

金融仲介機能の発揮に向けた取組み

【金融仲介機能のベンチマークの掲載について】

金融仲介機能のベンチマークとは、地域金融機関は金融仲介機能の質を高め、取引先企業の成長や地域経済の活性化等に貢献していくことが求められており、各金融機関がその取組みに対して自己評価を行うための指標です。

当行では、「とくぎん地方創生考動プラン」に基づく地方創生・地域密着型金融への取組み状況とともに、関連する金融仲介機能のベンチマークを掲載しています。

(注)採用するベンチマークの項目や計数については、取組施策の優先度合いや定義の見直し等により、今後変動することがあります。

【メイン取引先の状況】

当行では、最適なソリューションを提供することで、取引先企業の経営改善に向けた取組みを積極的にサポートしています。

平成30年度においては、メイン取引先のうち68%超の取引先について、売上増加等経営指標の改善が見られます。

ベンチマーク	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末
メイン取引先数(※)(A)	2,734 先	2,864 先	2,527 先
メイン取引先数の全取引先数に占める割合	27.9 %	28.4 %	24.8 %
メイン取引先数の融資残高	3,179 億円	3,463 億円	3,283 億円
Aのうち経営指標等(※)が改善した先(B)	1,880 先	1,899 先	1,723 先
経営指標等が改善した先の融資残高	2,166 億円	2,396 億円	2,506 億円
改善先の割合(B/A)	68.7 %	66.3 %	68.2 %

※メイン取引先数 … 当行の融資残高が最も大きい取引先数

※経営指標等 … 売上高、営業利益率、従業員数

平成30年度の主な成果

金融仲介機能の発揮に向けた取組状況

当行では、地元徳島を中心に四国地区、関西地区、関東地区において、お取引先数を着実に増加し、金融仲介機能の発揮、地域経済の活性化に取り組んでいます。また、本業支援に関連する研修の実施、資格の取得など人材育成にも積極的に取り組んでいます。

【全取引先数と地域の取引先数の推移】

ベンチマーク	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	大阪府	兵庫県	東京都	合計
平成29年3月末	5,273 社	272 社	569 社	486 社	1,907 社	907 社	390 社	9,804 社
平成30年3月末	5,346 社	260 社	575 社	485 社	1,962 社	949 社	512 社	10,089 社
平成31年3月末	5,356 社	271 社	567 社	497 社	1,916 社	979 社	608 社	10,194 社

【事業性融資新規取引先数】

ベンチマーク	徳島地区	大阪地区(※)	東京地区	その他	合計
平成28年度	578 先	399 先	123 先	203 先	1,303 先
平成29年度	578 先	390 先	183 先	180 先	1,331 先
平成30年度	483 先	314 先	182 先	196 先	1,175 先

※大阪府内の店舗、神戸支店及び尼崎支店

【本業支援に関連する研修実施、資格取得者数等】

ベンチマーク	研修実施回数	研修参加者数	資格取得者数(※)	資格保有者数(※)
平成28年度	89 回	1,524 人	2 人	62 人
平成29年度	72 回	1,293 人	1 人	60 人
平成30年度	67 回	1,310 人	3 人	59 人

※中小企業診断士、M&Aエキスパート、農業経営アドバイザー、医療経営士等の資格

平成30年度の主な成果

金融仲介機能の発揮に向けた取組状況

当行では、お取引先のライフステージ(創業期、成長期、安定期、低迷期、再生期)におけるニーズや経営課題を解決し、中長期的な成長を支援するコンサルティング機能の発揮を積極的に行っています。



【ライフステージ別の取引先数及び融資額】

ベンチマーク		創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
平成29年3月末	融資先数	611 社	962 社	6,465 社	892 社	874 社
	融資残高	438 億円	881 億円	5,024 億円	341 億円	819 億円
平成30年3月末	融資先数	692 社	962 社	6,591 社	897 社	947 社
	融資残高	512 億円	993 億円	5,555 億円	458 億円	813 億円
平成31年3月末	融資先数	718 社	1,033 社	6,689 社	834 社	920 社
	融資残高	572 億円	1,216 億円	6,150 億円	350 億円	801 億円

当行では、「経営者保証に関するガイドライン」を踏まえ、お客さまと保証契約を締結する場合、また、保証人のお客さまが本ガイドラインに則した保証債務の整理を申し立てられた場合は、本ガイドラインに基づき、誠実に対応するよう努めています。

【経営者保証に関するガイドラインへの取組み】

ベンチマーク	平成31年3月末
経営者保証に関するガイドラインの活用先数(全与信先数に占める割合)	1,016 先 (10.0%)

平成30年度の主な成果

金融仲介機能の発揮に向けた取組状況

当行では、創業・第二創業支援、販路開拓支援、財務支援、経営改善計画策定支援など、さまざまなソリューション提案をおこなっています。

【ソリューション提案先数及び融資額、及び、全取引先数及び融資額に占める割合】

ベンチマーク	平成28年度中	平成29年度中	平成30年度中
ソリューション提案先数(全取引先数に占める割合)	195先(2.0%)	292先(2.9%)	335先(3.3%)
ソリューション提案先の融資残高(全取引先数に占める割合)	155億円(2.1%)	196億円(2.4%)	389億円(4.3%)

当行では、様々なライフステージにあるお取引先の事業内容や成長可能性を適切に評価し、課題・ニーズを的確に把握するとともに、その課題等を共有し、最適なソリューションを提供することでお取引先の企業価値向上に努めています。

【事業性評価先数及びその融資残高】

ベンチマーク	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末
事業性評価先(全取引先数に占める割合)	223先(2.3%)	780先(7.7%)	1320先(12.9%)
事業性評価先の融資残高(全取引先数に占める割合)	1,030億円(13.7%)	1,576億円(18.9%)	2,119億円(23.3%)

平成30年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(1) 創業支援への取組み

当行では、様々な融資商品による創業時の資金支援、外部専門機関と連携した事業化アドバイスなど、創業・第二創業の支援を積極的に取組みしております。

① 創業・第二創業時の資金需要への対応

- 創業・第二創業者向け融資商品「とくぎん創業サポートローン」等による創業時の資金支援
- 活力ある女性・若者の創業支援・第二創業支援について優遇金利を設定

② 外部機関等との連携による経営支援

- 平成30年 7月 「第4回トモニ起業・創業セミナー」開催
- 平成30年10月 「徳島ビジネスチャレンジメッセ」にブース出店
(当行の創業支援の取組みを紹介)



当行が第二創業支援として提案
遊休不動産を活用し建設された保育園

【創業支援件数】

ベンチマーク	創業支援	第二創業支援	合計
平成28年度	74 社	1 社	75 社
平成29年度	128 社	4 社	132 社
平成30年度	110 社	6 社	116 社

ベンチマーク	創業計画 策定支援	創業期取引先への 融資	創業期取引先への 融資(保証協会)	創業支援機関等 の紹介	ベンチャー企業 への助成金
平成28年度	51 社	18 社	62 社	62 社	2 社
平成29年度	89 社	80 社	57 社	58 社	3 社
平成30年度	97 社	62 社	57 社	58 社	0 社

取組み目標

・創業者向け融資取組み件数 100件

実績

116件

平成30年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

①事業拡大のための運転資金、設備資金等の資金支援

当行では、事業拡大や海外展開にかかる運転資金や設備資金など、お客様の事業特性や資金ニーズに応じて、積極的な資金供給を行っております。

○「とくぎんとモニ成長戦略ファンド」による資金供給

■平成30年度取組実績 6件 4億円

取扱開始以降の累計取組み実績（平成31年3月末現在） 488件 439億円

○「動産・債権担保融資（ABL）」の取組、「私募債」の受託

■平成30年度取組実績

ABL（一般担保化案件） 5件 4億円

私募債 59件 55億円

取組み目標

実績

・ABL（一般担保化）取組み件数 5件

5件

平成30年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

②各種セミナー、ビジネスマッチングサービスや商談会等を活用した企業の成長支援

当行では、トモニホールディングスグループと連携した商談会の開催や「トモニビジネスマッチングサービス」等によるお取引先紹介により、お客様の販路拡大、生産性向上の支援を行っております。

○「地方創生『食の魅力』発見プロジェクト2018」への参加

(平成30年6月)

個別商談会に当行のお客さま9社が出店され、うち3社で取引の成約がありました。

○国際食品商談会「沖縄大交易会2018」にブース出店

(平成30年11月)

当行と徳島県との共同ブースを設置し、当行のお客さま4社が出店され、うち2社で取引の成約がありました。



「沖縄大交易会」の様子

【販路開拓支援を行った先数】

(地域別での販路開拓支援・店舗ネットワーク等を活用した販路開拓支援)

ベンチマーク		平成28年度	平成29年度	平成30年度
地域別での販路開拓支援	地元(徳島県)	5 先	21 先	34 先
	地元以外(徳島県以外)	46 先	40 先	64 先
	海外	0 先	3 先	2 先
店舗ネットワーク等を活用した販路開拓支援	徳島と大阪地区・東京地区の双方向	17 先	17 先	11 先
	当行取引先と香川銀行・大正銀行取引先	3 先	1 先	0 先

平成30年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

○トモニmini商談会の開催

平成30年度はトモニホールディングスグループの香川銀行、大正銀行と共催でトモニmini商談会を3回開催しました。

参加バイヤーへの商品納入が成約するなど、お客様の販路拡大に繋がっております。



「第22回トモニmini商談会」の様子

回数	開催	バイヤー	募集分野	参加企業	成約・成約見込
第21回	平成30年5月	うずしおのくに南あわじ ユーアールエー	四国島内の地域色・特色のある食品 全般など	16社	10社
第22回	平成30年9月	井筒屋 G7ジャパンフードサービス	地域色、特色のある加工品、生鮮品	6社	3社
第22回	平成31年3月	大寿	大手スーパーに流通していない地域 色のある食品など	10社	6社

取組み目標

トモニビジネスマッチングサービスニーズ登録件数 350件
成約件数 100件

実績

登録件数 396件
成約件数 88件

平成30年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(2) 成長支援・海外展開支援への取組み

③ 外部提携先を活用した海外展開支援

当行では、お取引先の海外進出を支援するために、外部機関との連携強化、海外情報の提供および商談会の開催などを行っております。

○「第6回トモニ海外展開セミナー」

(平成30年12月)

海外展開におけるブランディング & マーケティングをテーマに、現地の消費者に効果的な広告宣伝やPRの手法等について、専門家によるセミナーを開催しました。

○「東京スター銀行」との業務提携

(平成31年1月)

お客様の為替・商品価格変動に係るリスクヘッジ等のニーズへの対応のため業務提携しました。



「トモニ海外セミナー」の様子

【海外進出・海外展開支援を行った先数】

ベンチマーク	平成28年度	平成29年度	平成30年度
海外進出・海外展開支援	3 先	5 先	6 先

取組み目標

・海外販路拡大支援件数 12件

実績

6件

平成30年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(3) 事業承継支援・事業再生支援への取組み

当行では、営業店と本部専門部署が一体となり、また外部機関等との連携により、お客様のご融資に関する相談、経営改善計画書策定支援等の経営相談とともに、事業再生や業種転換等抜本的な経営改善に向けたコンサルティング機能の発揮に積極的に取組みしております。

① 外部機関と連携した事業承継、事業再生におけるソリューションの提案

- ・中小企業再生支援協議会を活用した経営改善計画の策定支援等 5件
- ・経営改善支援センターを活用した経営改善計画の策定支援等 2件

【貸出条件を変更した先に係る経営改善計画の進捗状況】

ベンチマーク	条件変更先総数	進捗状況			
		好調先	順調先	不調先	計画なし先
平成30年3月末	740 社	16 社	156 社	298 社	270 社
平成31年3月末	672 社	7 社	126 社	309 社	230 社

【事業再生支援先における実抜計画策定先数、及び、同計画策定先のうち達成先・未達成先の先数・割合】

ベンチマーク	事業再生支援先における 実抜計画策定先数	達成先		未達成先	
		先数	(割合)	先数	(割合)
平成30年3月末	97 社	87 社	(89.7%)	10 社	(10.3%)
平成31年3月末	78 社	67 社	(85.9%)	11 社	(14.1%)

平成30年度の主な成果

1. お客様のライフステージに応じた、コンサルティング機能の発揮

(3) 事業承継支援・事業再生支援への取組み

【経営改善支援の取組状況】

ベンチマーク	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末
経営改善支援を行った先(A)	251 先	220 先	370 先
Aのうち債務者区分が改善した先(B)	18 先	21 先	23 先
改善先の割合(B/A)	7.2 %	9.5 %	6.2 %

【REVIC(地域経済活性化支援機構)、中小企業再生支援協議会の利用先数】

ベンチマーク	平成28年度	平成29年度	平成30年度
REVIC(地域経済活性化支援機構)	0 社	0 社	0 社
中小企業再生支援協議会	4 社	7 社	1 社

② 「トモニ企業再生ファンド」や資本金借入金等を活用した事業再生支援

・第二会社方式による事業再生支援 1社

③ 中小企業金融円滑化への取組み

中小企業・個人事業主および住宅ローンをご利用のお客様に対して、条件変更のご相談にきめ細かくお応えするために、本部及び全営業店に「ご融資相談窓口」を設置し、融資相談担当者を配置しております。また、年末、年度末には「休日ご相談窓口」を設置しております。

取組み目標	実績
・経営改善支援先のランクアップ率 5%	3.1%
・再生ファンド等の取組件数 3件	1件

平成30年度の主な成果

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(1) 成長分野への積極的取組み

当行では、医療・介護、環境・エネルギー、観光、LED関連事業など、成長分野への積極的な資金供給、セミナーの開催等を通じて、地域経済の活性化に取り組んでいます。

① 成長分野における積極的な資金供給

- ・「トモニ成長戦略ファンド」、「制度融資等による資金支援」
 - 医療・介護事業の融資取組み 208件
 - 環境・エネルギー事業の融資取組み 67件
- ・平成30年9月「(株)ジャックス」との業務提携
(観光関連事業者の「Alipay」、「WeChatPay」活用、インバウンド取り込み支援)

② 事業分野別のセミナー、商談会等の実施

- ・平成30年6月「トモニ医業経営セミナー」を開催
在宅医療、退院支援などについて、外部講師をお招きし、ご講演いただきました。



「トモニ医業経営セミナー」の様子

③ 本部専担部署による質の高い提案活動、相談対応

- ・本部に医療・介護事業、環境・エネルギー事業等の専担者を配置、外部専門家とも連携し、お客さまからの相談対応、経営支援の充実、研修実施による行員育成等を行い、体制の充実に努めています。

取組み目標	実績
・医療・介護事業の融資取組み 120件 ・環境・エネルギー事業の融資取組み 30件	208件 67件

平成30年度の主な成果

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(2) 農林水産業の成長産業化への取組み

当行では、公的機関や外部専門機関などと連携し、農林水産業の6次産業化支援、ビジネスマッチングなどの経営支援により、徳島県の主要産業である農林水産業の活性化に取り組んでいます。

① 農林水産業への積極的な資金供給、6次産業化支援

・「トモニ成長戦略ファンド」、制度融資等による資金支援 69件

② 地方公共団体、外部機関、トモニホールディングスグループ等と連携した農林水産業の組織化支援、成長支援

- ・平成30年 6月 「地方創生『食の魅力』発見プロジェクト2018」への参加
- ・平成30年11月 国際食品商談会「沖縄大交易会2018」にブース出店
- ・平成30年11月 トモニ市場開設8周年記念マルシェ「秋の大収穫祭」を開催



「地方創生『食の魅力』発見プロジェクト」の様子



「沖縄大交易会」の様子



「秋の大収穫祭」の様子

取組み目標

・農林水産業の融資取組み

30件

実績

69件

平成30年度の主な成果

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(2) 農林水産業の成長産業化への取組み

③ 徳島県産農林水産物の販路拡大支援、販売促進支援

「徳島・香川トモニ市場 ～ふるさと物産館～」

トモニHDグループでは、平成22年10月より、東京JR有楽町駅前の東京交通会館1階にアンテナショップ「徳島・香川トモニ市場～ふるさと物産館～」をオープンしております。

『徳島・香川トモニ市場』は、徳島県より「阿波とくしまアンテナショップ」第1号店として認定されるなど、県外での徳島及び香川県の物産の販路拡大や観光・物産の情報発信拠点として活用されております。

平成29年4月には、レジを通過されたお客さまが50万人を突破しました。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
売上高	91 百万円	85 百万円	90 百万円	93 百万円
売上個数	234 千個	215 千個	232 千個	233 千個
レジ通過人数	82 千人	77 千人	78 千人	81 千人
平均商品単価	391 円	395 円	389 円	402 円
平均客単価	1,116 円	1,107 円	1,156 円	1,159 円



徳島・香川トモニ市場

「トモニ市場 in八幡浜」

平成30年4月に、「道の駅八幡浜みなと」の「アゴラマルシェ」にアンテナコーナー『トモニ市場in八幡浜』を開設しました。

地域の優れた農林水産品の出品情報提供など、お取引先の販路拡大支援に取り組んでおります。

	平成30年度
売上高	2 百万円
売上個数	5 千個



トモニ市場in八幡浜

平成30年度の主な成果

2. 地域産業・企業の成長に向けた取組み

(3) 製造業、サービス業等の活性化への取組み

当行では、融資商品による資金供給のほか、設備投資における公的補助金制度の活用など、様々な経営支援活動により、製造業、サービス業の活性化に取り組んでいます。

① 製造業、サービス業の資金支援、補助金等の申請支援

- ・平成31年2月 「ものづくり補助金活用セミナー」の開催(参加34名)
採択のポイント等について、外部講師をお招きしセミナーを開催
- ・平成30年度 中小企業支援策の活用支援先数: 4先
ものづくり補助金申請支援: 32件



ものづくり補助金を活用してバイオマス発電所設備を導入した工場

② 地方公共団体等と連携した地域産業の成長支援

- ・平成30年11月 「第7回トモニ企業経営セミナーin大阪」開催
人と組織のスキルアップ等について、外部講師をお招きしセミナーを開催(参加10名)



「トモニ企業経営セミナーin大阪」の様子

取組み目標

・本業支援先数 60先

実績

83先

平成30年度の主な成果

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

創業100周年記念事業の取組み

当行は、大正7年3月3日に富岡無尽合資会社として創業以来、昨年3月3日をもちまして創業100周年を迎えました。

お客さまへの感謝の気持ちと地方創生や地域活性化に向けた取組みとして、平成30年度も様々な記念事業を実施しました。



創業100周年テーマ・ロゴマーク

(1) 総合戦略推進への積極的な取組み

当行では、县市町村における地方版総合戦略の策定・推進に参画しており、地域経済の活性化に向けて積極的に取組みしております。

① 総合戦略推進への積極的取組み

○連携協定に基づく取組み

徳島県及び徳島県内全市町村と連携協定を締結し、地方創生に取組みしております。

平成31年3月に徳島県内事業所の経営支援、地域産業振興を図ることを目的として、徳島県中小企業家同友会業務連携に関する協定書を締結しました。



徳島県中小企業家同友会との業務連携協定の締結

② 地方創生に関する取組状況の公表

ディスクロージャー誌、ミニディスクロージャー誌、ニュースリリース等により地方創生、地域密着型金融に関する取組状況を公表しております。



ミニディスクロージャー誌

平成30年度の主な成果

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

(2) 地域経済活性化への取組み

当行では、産業、観光、スポーツ、健康など、地域活性化に繋がるイベントを開催、また徳島県などが主催するイベントやプロジェクトにも積極的に協賛・参画しております。

○主な取組み

平成30年5月 「SOMPOボールゲームフェスタ」を開催【創業100周年記念事業】

6月 「地方創生『とくしま創生アワード2018』」への協賛・参画

6月 四国アイランドリーグ徳島銀行冠協賛試合を開催

7月 「ウェイクボード世界選手権大会2018」への協賛

8月 阿波踊りに参加(69回連続出場・総勢170名超)

9月 「スポーツ王国とくしま推進会議」への協賛

11月 「とくしまマラソン2018」への協賛

12月 「平成31年カレンダー(三好和義氏撮影・空海と歩く四国遍路シリーズ)」作成
(3番札所金泉寺)【創業100周年記念事業】

12月 「平成31年カレンダー【Newtype×マチ★アソビ ANIME AWARD】」作成



四国アイランドリーグ徳島銀行冠協賛試合



阿波踊り



平成31年カレンダー【空海と歩く四国遍路シリーズ】

平成30年度の主な成果

3. 産官学金労言等との連携による、地域活性化への取組み

(3) 地域貢献活動の積極的取組み

当行では、CSR(企業の社会的責任)への活動の一環として、地域における観光資源の保全活動など、地域貢献活動を継続的に取組みしております。

○主な取組み

- 平成30年7月 交通遺児育英会にチャリティバザーでの収益金を寄付【創業100周年記念事業】
- 8月 女性職員の旧制服を海外に寄贈【創業100周年記念事業】
- 9月 「協働の輪in神山FAB」への参加(行員19名)
- 10月 「徳島銀行杯争奪全徳島団体卓球選手権大会」を開催
- 9月 「高専ロボコン」への協賛・寄付の実施
- 11月 献血功勞により「厚生労働大臣表彰」を受賞
- 2月 「とくしま農山漁村応援し隊」事業への参加(行員6名)
- 3月 上勝町「異業種交流会」において地方創生に関する講演を開催
- 3月 「とくしまマラソン2019」の運営ボランティアに参加



女性職員の旧制服を海外に寄贈



協働の輪in神山FAB(森林づくり)



献血功勞「厚生労働大臣表彰」授与式

平成30年度の主な成果

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み

(1) 暮らしやすい地域づくりへの取組み

○ 主な取組み

- ・「子ども110番活動」、「高齢者等の見守り活動」を継続実施
- ・「徳島県営住宅PFI事業」のエージェント業務を継続
- ・中古物件の利活用、空き家の改築、取り壊し等、有効活用に繋がる住宅ローンの取組み

(2) 多様な人材が活躍する地域づくりへの取組み

○ 主な取組み

- 平成30年4月 お仕事体験イベント「キッズタウンとくしま」に特別協賛【創業100周年記念事業】
- 7月 「夏休み親子体験学習」を実施
- 8月 「夏休み親子ふれあい金融機関見学」を実施
- 11月 とくしま“あい”ランド推進協議会から感謝状が贈呈
- 平成30年1月 「定年退職後のライフプランセミナー」を開催



お仕事体験イベント「キッズタウンとくしま」



「夏休み親子体験学習」



「夏休み親子ふれあい金融機関見学」

平成30年度の主な成果

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み

(2) 多様な人材が活躍する地域づくりへの取組み

○徳島銀行生涯学習振興財団の活動

当行は、平成10年4月に地域社会づくり推進のため徳島銀行生涯学習振興財団を設立し、地域住民の生涯学習に関する事業支援を目的として、平成31年3月末累計で371 団体に対して、62百万円の助成金を交付しております。また、財団事業として、毎年各界の著名人などによる講演会の開催や、音楽祭の共催等により、文化振興に努めております。

平成30年11月に「第28回リオデ徳島音楽祭」を協同組合徳島総合流通センターと共催しました。

また、平成31年2月開催の講演会では、京都産業大学名誉教授の所 功氏を講師を講師にお招きし、「新しい皇室と元号への展望」と題して講演いただきました。

○当行における主体的取組

当行では、従業員が仕事と家庭を両立し、安心して働ける職場環境づくりに取組しております。

平成29年に、仕事と育児の両立支援に熱心に取り組む企業として、四国の金融機関として初の「プラチナくるみん」の認証を取得、また、女性の活躍推進に積極的に取り組む企業として県内初の「えるぼし(最上位)」の認定を取得しています。



リオデ音楽祭



徳島銀行生涯学習振興財団講演会



「プラチナくるみん」マーク



「えるぼし」マーク

平成30年度の主な成果

4. 安心・安全で暮らしやすい地域づくりへの取組み

(3) 防災力強化・環境保全への取組み

① 防災力強化への取組み

当行は、店舗、設備の防災機能強化や様々な防災活動により、お客さまの安全性確保、業務継続体制(BCP)の態勢強化、安心・安全な地域づくりに取組みしております。

○ 主な取組み

- ・ 県市町村、地域住民、他金融機関と連携した、防災訓練、津波避難訓練等に参加
- ・ 災害用装備品(水・食料品・毛布・簡易トイレ)の配備拡大
- ・ 自家発電装置の追加設置



防災訓練の様子

② 環境保全への取組み

当行は、平成14年2月に四国に本店を置く銀行としては初めて、環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001の認証を取得し、平成26年2月に自らの責任のもとに規格に適合していることを宣言する「自己適合宣言」へ移行しました。

当行は「環境にやさしい銀行」として環境保全に積極的に取組みしております。

○ 主な取組み

- 平成30年 5月 「とくぎんクリーンアップ運動」へ参加
- 平成30年 6月 「ライトダウン2018」へ参加
- 平成30年 9月 「協働の輪in神山FAB」森づくりへ参加
- 平成30年10月 「ムーンナイトSHIKOKU」へ参加
- 平成30年10月 「高丸山千年の森」下草刈りを実施
- 平成30年度 「アドプトプログラム吉野川」 3回実施
- 「徳島市みちピカ事業」 4回参加



「アドプトプログラム吉野川」の様子



「高丸山千年の森」の様子